

## 聖歌隊総会議事録

2008年1月27日午後12時30分開始

司会 内田研吾

開会の祈り 大竹隊長

大竹隊長よりこれからの予定など

昨年は上田司祭の司祭接手が一番大きな出来事だった。

ハーモニーを意識しながら歌を一生懸命やってきたつもりだが良くなった。

昨年まではレパートリーを増やそうと新曲を加えたが今年はほとんどが

前にやった曲だが9月4週にフォーレの新曲がある。

今年の行事は、昨日(1/26)ガケビン司祭の司祭接手式、3月23日イースター、

5月11日ペンテコステ、5月17、18日ミニ合宿、8月22日~25日合宿、

11月2日レクイエム、12月24日クリスマスイヴ、」

今年の目標と課題

ここ数年は難しい曲を入れてきたが今年あまり気にせず、一曲一曲を

丁寧にやりたい。(アンセムはみんな達成感を持っているようだが心配なので)

今年のイースターはいつもと違って助川さんのintroitを初めてやる。

ラテン語の訳を今年もやるので是非読んで(川津)

名簿の確認。隊員で聖ルカの会員でない人は誕生日を書いて呼んでもらう。

会計報告(内田研吾)→別紙の通り

企画委員(内田恵美子)→ミニ合宿、合宿、レクイエムの企画

ミニ合宿の場所はどこが良いか?土浦は?

夏の合宿は土曜日の途中から来るなら朝一番の練習から出て

財務(内田研吾)隊費は6千円。他特になし

礼拝委員(大西信一)別紙の通り。dutyとは礼拝の務めのこと。

合宿は毎年決まった時にやるのだからなるべく金曜から出て欲しい。

記録(本多)→聖歌隊の文集を作成したらの意見あり。

今年度の委員→現状維持

みんなの意見

委員はお手伝いならしたい。アンセムの予定表をもらったが歌いたい曲など

提案出来るか?(藤井)→出してもらって良い(大竹)

前にやったアンセムなので助かった。平日の練習参加は難しい(大井)

聖歌隊のホームページは毎月更新しているアンセムの紹介などしている。  
聖歌隊の勧誘をしているのではと思う人がいるが興味のある人はどうぞ、と  
言うこと。毎月信者でないが良いか？どんな歌を歌うの？などの問い合わせあり。  
自分としては歌いたいと言う気持ちがあれば誰でもOK（大西し）

ヴォイストレーニングが出来れば良い（田邊）

隊長にお願い。女性の声をチェックして1stと2ndソプラノのバランスを聴いて  
座る席なども考えて（大西れ）

歌えている人もそうでない人も自己流に聞こえる。質を高く。（藤川）

下の会衆のタイミングとあっているか？お祈りは最初の一行を待ってから  
唱えるか？（若林）→その方が揃うのでは？（上田先生）

合宿の曲はなるべく早く知りたい（遠藤）

V、トレーニングは毎回隊長がやってくれないか？合宿では信徒に馴染みの  
ある曲や日本語の曲を入れて（内田え）

上手いか下手かわからないがきれいに聴こえる時もある。CDかと思った人も  
いたがそうでない時もある。聖歌の基本は賛美することでその喜びが歌に  
なるのだからそれが出てくると良い。クリスマス礼拝で聖歌隊席には座れないのが  
という意見がある。特に4時からはどうやって入れるか？（上田先生）  
→3時半から奉唱があるから難しい。

所作がずれるのが気になる。心ひとつに唱えましょう。アンセムは知っている曲が  
増え、自分もベテランになった。毎回発声練習やってくれたら良い（関あ）

自分の健康や家族のことで練習は出られない。自信なく主日を迎え、人の声を  
聞きながら歌っている。キャソック現在32,3着ある( 隊員29名 )正隊員でない人、  
行事の時だけ出てくる人もいたので注文した方が良いか？ゆったりめや長めも  
必要では？（大竹ひ）

昨日のケビンの按手式に出て・・・旧約聖書、福音書は、聞きなさいと言ったことが  
ある（関た）→福音書はまず聞くのが先。耳で聞いて、しかし福音書の方を向くという  
意味もある（上田先生）→礼拝の説教が聞こえない。何とかして（大西し）

みんなの言われたことはなるべくやるようにする。新しい人には歌の上手い下手より  
出席することを考えてと言ってる。みんなもそういう意識で出席して。アンセムは  
4曲以外は去年やっていない曲。古今聖歌も使いたい（大竹隊長）

短い曲をア・カペラでやるのは集中力が必要なのもっと練習やって。長い曲を歌うの方が簡単。入隊したおかげで譜読みが楽になった。在世中の人の曲をやれないか？(望月な)

d u t y を守っていくのが目標(田代)

昨年退職し環境が変わったものの自分の時間は限られている。しかし出来る範囲で委員の手伝いはしたい。レクイエムの時パンツは駄目？(大八木)

仕事は充実してきたが礼拝に出るのが精一杯。以前に比べて一人一人がどういう風に歌っているか考えていて安定してきた。(金澤)

自分にとっては神様に感謝という気持ちを高めていきたい。自分の声がどういうように聴こえているか意見言って(生井)

アンセムを歌う重要さなどが年々自分の中でわかってきている。奉唱とは、聖歌隊は代表して神様に向かって歌うということ。主日は出席者多数だがどういう風に会衆に届いているか？パートの声が一つになるのが重要。V・トレーニングは男性は隊長がやれば良いが女性は女性のトレーナーの方が良いのでは？(田島)

その他、聖歌隊の文集を作る。責任者大西信一。原稿集めは望月夏子。

7月20締め切り

キャソックの注文する。(4着くらい？)メダルの追加注文する。

主の祈りを唱えて閉会